

# 故郷を、自然を、仕事を、そして家族を守りたい—— 原発反対運動を成功させた人々の証言ドキュメンタリー

東日本大震災による東京電力福島第一原子力発電所の事故により、広く国民に原発の危険性が知れわたることとなったが、今から30年以上も前に、「いつか必ず原発事故が起きる。危険な原発は建てさせない」と住民が反対運動を行い、原発計画を断念させた場所が全国に34カ所あった。

中でも紀伊水道をはさんで、双方の住民たちが協力し合い、原発計画を断念させたのが、徳島県阿南市椿町の「蒲生田原発」と、和歌山県日高町の「日高原発」だ。

南海トラフ三連動超巨大地震が心配される今、全国各地の原発再稼働が争点となっているが、なぜ彼らはチェルノブイリ原発事故や福島原発事故が起きる前に、危険性に気づき、計画を追い出すことができたのか。当時、反対運動に関わった住民などにインタビューし、彼らの証言を中心に約105分の映像にまとめた。（「シロウオ」監督 かさこ）

## 椿泊町の漁師 太居雅敏さん

Message

電力会社や政治家の人に電力が必要で安全であれば、東京とか大阪に原発を作らんですかと質問したら、何も返事が返ってきませんでした。

## 黒神牧場 米山善義さん

Message

事故は必ず起こる。わからんのはいつどこでだけじゃと。ほなけん、原発はいかんのぞというようなことで僕らは運動しました。で、本当に事故はあったじゃないですか？

## 民宿「波満の家」漁師 濱一己さん

Message

お金じゃない。とにかくこのきれいな海と健康に暮らせる昔からの自然そのままの村、町が欲しかったですね。

## 元教員 鈴木静枝さん

Message

今度こそ騙されまいと思ってね。だから、原発はいくらええという話を聞いても、これはやっぱり眉へつばつけて聞かんと分わからんなど。



子どもたちを内部被ばくから守るために測定活動をしています

## ハカルワカル広場ってどんなところ？

ハカルワカル広場は子どもたちを内部被ばくから守るために、食品、土壌の放射能測定活動をしているボランティア団体です。子どもたちの未来を守りたい、市民の役に立ちたいと、ボランティアが汗を流しています。見学も、放射能についての不安やご質問のある方も大歓迎です！

ハカルワカル広場はボランティアと、  
維持会員の会費で運営されています。

八王子市民放射能測定室  
**ハカルワカル広場**

〒192-0053 東京都八王子市八幡町5-11 八中ビル2F  
お電話 問合せ **042-686-0820**

HP: <http://hachisoku.org> メール: [hachisoku@gmail.com](mailto:hachisoku@gmail.com)  
【開室】火～土曜日:10時～15時

**ボランティア、維持会員募集中！**

お問い合わせはハカルワカル広場まで

寄付も大歓迎です！

ゆうちょ銀行 00180-8-290904(八王子市民放射能測定室)、  
他行からの振り込みは 018-0224460(八王子市民放射能測定室)

## 案内地図



- 徒歩: JR八王子駅(北口)より約20分、京王八王子駅より約23分
- バス: JR八王子駅(6番～10番乗り場のバスならどれでも)、京王八王子駅(主に1番のりば、2,3番も少し)から約8分。「織物組合」下車、バスの進行方向(西八王子方向)に歩いて約1分
- 車: 国道20号 八幡町交差点より西八王子方面へ約100m  
※駐車場がありませんので近くのコインパーキングをご利用ください